

令和3年度

No 1 4月8日

# 松 籟



発行者

穴水秀人

## R3入学式挙行される

4月7日（水）在校生全員が見守る中で、32回目の入学式が挙行されました。八田中生徒全員で同じ空間と時間を共有できたことで、「チーム八田中が始動したんだ！」と改めて身の引き締まる思いを持ちました。

さて、以下は私の入学式式辞の一部です。中学校生活の中で培って欲しい力の一つを取り上げ、2つの大切なアドバイスを送りました。2、3年生の保護者の方々にもお伝えします。

さて、昨年度は、学校内外において多岐にわたり新型コロナ対策を講じ、あらゆる機会において注意喚起をしてきた1年でした。しかし、最終的には個々人の「状況判断」に委ねなければなりません。まさに「判断力」が大切であることを痛感した1年でした。～中略～この力は、いずれ社会に旅立つ皆さんにとって必要不可欠なものであり、まさに学生時代に養うべき力であります。

そこで、入学にあたり、皆さんに2つの大切なアドバイスをします。1つ目は「自分の意見や考えを持つようにする。」ことです。～中略～自分の最終的な目標や譲れない考え方を身に着ける努力をしましょう。2つ目は「失敗することを恐れない。」ことです。しっかり反省して気持ちを切り替えることができるのであれば、失敗は最良のトレーニングとなります。～中略～また同じような状況下で判断の失敗をすることがなくなるので、失敗こそが「判断力」を効果的に磨く近道になります。

中学校でのたくさんの経験が、1年生のみならず2、3年生にとっても、人として大きく成長させることを願うばかりです。頑張りましょう。

## 休日部活動の地域移行に向けた取り組み

今年度より2年間、県教委より上記事業の委託を受けました。概要は、土日の部活動に地域在住の指導員を招き、生徒の技術力や人間力向上を図る支援をしていただきます。また、将来的には休日部活動を地域活動に移行していき、教師もその一員として地域活動に貢献できるという事業です。現在ある全部活動に指導者をお招きすることはとても不可能なので、先駆的に以下の2つの部活動で試みます。地域在住の指導者も併せて紹介します。ご承知置き下さい。

『陸上部：鈴木正一先生（野牛島在住） 女子テニス部：浅野 茂先生（野牛島在住）』

## ～表題の「松籟（しょうらい）」ってどんな意味？～

松林を渡り抜ける風の音です。それは、「ヒュー」と尾を引くような、強烈な余韻を持つ音のようです。一心不乱に余計なことを何も考えず、ただ目標をクリアしようと打ち込んでいる時に体感する音が、「松籟」に似ているとも言われます。